

別紙様式 2

| | | | |
|------------|--|-------------|------------------|
| 授業科目名 | 情報社会と AI | 大学名 | 宇都宮共和大学 |
| 科目区分 | 基礎教育科目 | 開講時期 | 前期（4月5日～7月29日） |
| 学部・学科等 | シティライフ学部 | 曜日 | 火曜日 |
| 必修・選択区分 | 選択 | 時限（時間） | 2 限（10:30～12:00） |
| 標準対象年次 | 1 学年 | 授業形態 | 講義 |
| 単位数 | 2 単位 | 授業会場 | 宇都宮シティキャンパス |
| 担当教員名 | 高丸圭一 教授 | | |
| 電話番号（代表者名） | 028-650-6611 （学務課 浮須 [ウキス]） | e-mail アドレス | |
| オフィスアワー | 特に設けず、電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。 | | |
| 授業の概要 | <p><授業概要></p> <p>私たちが生きる情報社会とはどのようなものかを最初に学び、コンピュータリテラシ・ネットワークリテラシを身につける。その上で、データサイエンスの基礎となるデジタルデータの取り扱い方、データ分析のための AI 技術、データに基づく課題解決の事例などについて学ぶ。この科目はシティライフ学部の教育目標（カリキュラムポリシー）のうち、「② 専門的な知識を修得する前提として基本的な知識を修得するとともに、情報収集・情報処理能力を身につけさせる。」の修得を目的とする。</p> <p><到達目標></p> <p>① 情報社会の現状について基本的な知識や考え方を身につける。② コンピュータリテラシ、ネットワークリテラシに関する基本的な知識や考え方を身につける。③ コンピュータ上で扱われるデジタルデータに関する基本的な知識や取り扱い方を身につける。④ AI 技術を含むデータサイエンスの基礎的な知識や考え方を身につける</p> <p><授業計画></p> <p>第 1 週 大学生生活とコンピュータ／情報とは何か 第 2 週 情報社会①：情報社会とは／個人情報端末の普及 第 3 週 情報社会②：メディアのソーシャル化 第 4 週 情報社会③：通信と放送の融合／ユビキタス社会 第 5 週 情報社会④：情報社会が抱える問題（情報システムに生じる問題、情報格差） 第 6 週 データサイエンス①：AI とは何か 第 7 週 データサイエンス②：AI による課題解決／仕事と AI 第 8 週 データサイエンス③：AI 研究の最新動向 第 9 週 データサイエンス④：デジタルの情報表現 第 10 週 データサイエンス⑤：音声情報・画像情報におけるデジタルの情報表現 第 11 週 コンピュータリテラシ①：コンピュータの基本的な動作原理、および、内部の構造を概観し、ハードウェアのしくみと働きを学ぶ。 第 12 週 コンピュータリテラシ②：コンピュータの基本動作を司るプログラムであるオペレーティングシステム（OS）の役割について学ぶ。 第 13 週 コンピュータリテラシ③：コンピュータの利用目的によって選択的に使用されるアプリケーションソフトウェアとファイルの形式について学ぶ。 第 14 週 ネットワークリテラシ①：現代のコンピュータにおいて重要な役割を担っているネットワークの基本的な役割、コンピュータをネットワークに接続するための手順を学ぶ。 第 15 週 ネットワークリテラシ②：インターネットを介してやりとりされる情報とセキュリティ技術について学ぶ。</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法>教科書 なし 参考書 奥村晴彦他監(2025)『キーワードで学ぶ最新情報トピックス 2025』日経 BP 社 ISBN: 978-4296071128 岡崎裕史・吉田雅裕(2024)『改訂新版 はじめての AI リテラシー』技術評論社 ISBN: 978-4297144074 野口竜司(2019)『文系 AI 人材になる』東洋経済新報社 ISBN: 978-4492762516 野口竜司(2023)『ChatGPT 時代の文系 AI 人材になる』東洋経済新報社 ISBN: 978-4492047392 徳野享子・山川修・田中武之(2022)『情報リテラシー(第4版)』森北出版 ISBN: 978-4627827349</p> <p><成績評価法></p> <p>講義内の提出課題（10%）、期末筆記試験（90%）</p> | | |